

ポリマーセメント系ライニング材

# ソルトストップ工法

## 超耐候・高耐久無機質コンクリート塗装工法

ソルトストップ工法は、ポリマーセメント系下地調整材及び主材と、水系ウレタンとの組み合わせによる完全水系化コンクリート塗装工法です。水系化により、従来のエポキシ系ライニング材の問題を解決しました。溶剤による地球環境の破壊、下地水分による膨れや剥がれ、施工者へのかぶれ等の人的災害問題を改良、改善しました。



### 特 長

#### 1. 施工中・施工後も環境に優しい安全な工法です。

下地調整から主材・仕上材まで完全水系の環境に優しい工法です。

#### 2. 耐久性と保護性能に優れています。

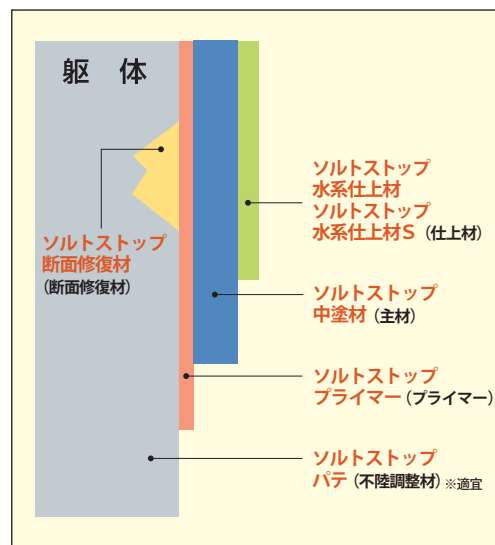
ソルトストップ工法は、無機質を主成分としているため、厚膜の施工が可能です。耐久性に優れ躯体の中性化、塩害、凍害などの劣化防止に効果的です。

#### 3. 下地追従性と防水性に優れています。

コンクリート下地に生じるクラックに追従し優れた防水性を発揮します。

#### 4. 密着性に優れています。

無機質の主成分は、下地の水分による影響を受けにくいいため、剥がれ等が無く、下地への密着が優れています。



### 標準施工仕様

工程	製品名	施工用具	塗回数	間隔時間 (23℃)	塗付量
断面修復材	ソルトストップ断面修復材	こて	1～2	16以上	適宜
不陸調整材	ソルトストップパテ	こて	1～2	16以上	適宜
プライマー	ソルトストッププライマー	はけ、ローラー、スプレー	1	2以上	0.13 kg / m <sup>2</sup>
主材	ソルトストップ中塗材	こて	2	工程内2以上 工程間16以上	0.78 kg / m <sup>2</sup> × 2
仕上材	ソルトストップ水系仕上材 ソルトストップ水系仕上材S	はけ、ローラー、スプレー	2	工程内2以上	0.13 kg / m <sup>2</sup> × 2

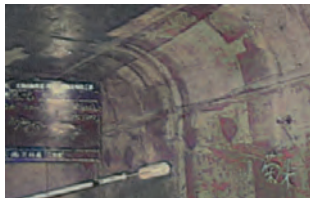
※上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。  
※巣穴、段差が著しい場合は、不陸調整材を使用してください。

# ソルトストップ工法の機能と目的

<h2>断面修復</h2>	<p>下地コンクリート欠損部の充填材として使用し、ライニング材の塗布に適した平滑な表面を形成する。</p>	<p>ポリマーセメントモルタル系 <b>ソルトストップ断面修復材</b></p>
<h2>不陸調整</h2>	<p>下地コンクリート・断面修復材の表面のピンホール・巣穴を塗りつぶして塗装に適した平滑な表面を形成する。 (不陸調整は下地の精度により、省くことが出来ます。)</p>	<p>ポリマーセメントモルタル系 <b>ソルトストップパテ</b></p>
<h2>プライマー塗り</h2>	<p>ポリマーセメント系不陸調整材と主材との付着性を向上させ、下地の吸い込みを一定にすることで、主材塗りの良好な作業性を確保する。</p>	<p>アクリル樹脂エマルジョン系 <b>ソルトストッププライマー</b></p>
<h2>主材塗り</h2>	<p>防水性・気密性に優れた塗膜が、外部から供給される塩分・水分・酸素および二酸化炭素などの劣化成分の透過・侵入を防止すると共に、ひび割れ追従性のある塗膜性能によってコンクリート構造体の劣化を防止する。</p>	<p>ポリマーセメントモルタル系 <b>ソルトストップ中塗材</b></p>
<h2>仕上塗り</h2>	<p>工法の最上層にあり、紫外線や酸性雨などから主材層を保護し、耐久性・耐候性および美観を確保する。</p>	<p>水系ウレタン系 <b>ソルトストップ水系仕上材</b></p>
		<p>水系ウレタン系 <b>ソルトストップ水系仕上材S</b></p>



断面修復・不陸調整



プライマー塗り



主材塗り



仕上塗り

## 荷 姿

ソルトストップ断面修復材	主 材	NET 20kg/袋
	混和液	NET 2kg/ポリ缶 (NET 16kg/徳用缶もあります。)
ソルトストップパテ	主 材	NET 20kg/袋
	混和液	NET 4kg/ポリ缶
ソルトストッププライマー	主 材	NET 16kg/缶
ソルトストップ中塗材	主 材	NET 20kg/袋
	混和液	NET 10kg/缶
ソルトストップ水系仕上材	主 材	NET 16kg/缶
ソルトストップ水系仕上材S	主 材	NET 16kg/缶



## 注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。  
※上記の各種製品データは、[kikusuiダウンロードサイト](http://www.kikusui-chem.co.jp)でご確認ください。



菊水化学工業株式会社 本社 ☎ 052-300-2222(代)

ホームページ <http://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙 台 ☎ 022-706-5710

東 京 ☎ 03-3981-2500

名古屋 ☎ 0568-69-5200

大 阪 ☎ 06-7668-5320

福 岡 ☎ 092-433-6262

●このパンフレットは2022年8月の情報により作製しております。  
●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。  
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。